

ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

徳島が世界に誇る奇勝「阿波の土柱」

●あわっ子文化大使リポーター
なるかわ
阿波市立吉野中学校 鳴川 まこと



私が住んでいる阿波市には、「土柱」があります。約100万年という長い歳月をかけて、砂層が風雨の浸食によって数十の土の柱を出現させた地形で、チロル地方のレンソ土柱とアメリカのブライスキャニオンと並び「世界三大土柱」とも言われています。

現在では、展望台も整備されており、その迫力をより感じることができます。そこから、階段で下に降りると、すぐ近くで大きな土柱を眺めることができます。また、山中の階段を登ると、波濤嶽の上にも展望できる場所があり、土柱を見下ろすことができます。上から見下ろす土柱には一切の柵はなくスリル満点です。



阿波の土柱

私は、これまで4回土柱を訪れたことがあり、小学校中学年のときは恐怖心を抱いたのを覚えています。また、その迫力に圧倒されました。波濤嶽は、1934年に国の天然記念物に指定され、阿波の土柱は2017年に「四国八十八景」「とくしま88景」にも選定されています。まさに徳島が誇る観光名所、皆さんも一度土柱を訪れて、その魅力を体感してください。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。
グローバル・文化教育課 ☎088-621-3055 FAX088-621-2882

徳島の食で
みんなを幸せに!

徳島グラタン

- 作り方**

 - ① 玉ねぎは半幅の千切り、ブロッコリーは小房で塩ゆで。
 - ② バター大さじ1をフライパンに熱し、米粉を炒め、牛乳を少しずつ加えのぼす。
 - ③ 別の鍋にバター大さじ1を熱し、鶏ミンチ、玉ねぎを加え、玉ねぎに透明感が出るまで炒める。
 - ④ 耐熱皿に③、②、なると金時ペースト、ブロッコリー、とろけるチーズの順に乗せ、220℃に熱したオーブンで焼く。
- 材料 (4人分)**

 - 鶏ミンチ200g ●玉ねぎ200g ●牛乳320cc
 - 米粉20g ●バター 大さじ2 ●とろけるチーズ120g
 - なると金時ペースト(市販) 160g ●ブロッコリー80g
- レシピ提供 / もうかるブランド推進課

G20消費者政策国際会合

県民によるおもてなし

- 歓迎メッセージ** 県民の皆さんから募集した国際会合参加者への歓迎メッセージを会場に展示。
- 応援イベント** 多くの県内企業や団体がPRに協力。本番でも、園児が徳島阿波おどり空港で国際会合の参加者を出迎え。
- 歓迎レセプション** 箏曲の披露や阿波踊り、着物の貸出をはじめ、県産食材を用いた料理や地酒などを参加者に提供。
- コーヒーブレイク** 徳島銘菓や徳島商業高校が開発したフェアトレード菓子、すだちジュースや阿波晩茶などを参加者に提供。
- 通訳サポーター** 県内大学生およびシルバー大学校大学院英会話講座受講生の通訳サポーターが英語でおもてなし。



●園児による空港でのお出迎え。



●県民の皆さんの歓迎メッセージをご紹介します。



SDGs (持続可能な開発目標) の実現に向けた取り組み

- 国際会合での使い捨てプラスチック不使用。(木のストロー使用など)
- 阿波藍でつながる徳島の歴史や文化、公立高校が取り組むエシカル消費を展示。
- 阿南市・(株)日誠産業による広島の折り鶴を再利用した紙の扇子を配布。
- 上勝町・NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミーが制作した鯉のぼりのリメイクバッグや、吉野川高校の生徒がデザインしたエシカル消費のロゴ入りエコバッグを配布。
- 東みよし町・(株)ビッグウィルによる県産間伐材を使用した木製うちわや、国産間伐材を使用したノートを参加者に配布。
- 城西高校の生徒が育てた藍で染めたハンカチを参加者に配布。



令和2年度 新拠点「消費者庁 新未来創造戦略本部」設置決定

新たな未来に向けた消費者行政の発展・創造の拠点として「消費者行政新未来創造オフィス」が県庁10階に開設したのは平成29年7月のこと。令和2年度に名称を「消費者庁 新未来創造戦略本部」とし、消費者庁の恒常的な拠点とすることが、本年8月、当時の宮腰内閣府特命担当大臣から発表されました。今後も消費者行政のさらなる発展に向けて、積極的に取り組んでいきます。

●お問い合わせ先 / 消費者くらし政策課 消費生活創造室 ☎088-621-2499 FAX088-621-2979

この記事をより詳しくご覧になりたい方は、右の2次元コードからアクセスしてください。



「新次元の徳島モデル」を世界へ発信!

徳島セッション：若年者に対する消費者教育の推進

G20消費者政策国際会合の2日目に行われた徳島セッションでは、コーディネーターとして西村隆男名誉教授(横浜国立大学)、パネリストとして飯泉知事の他、坂本有芳准教授(鳴門教育大学大学院)、カリスコス・アントニオス准教授(京都大学大学院)、李眞淑課長(韓国消費者院)をお迎えし、「若年者に対する消費者教育の推進」をテーマに議論を展開。また、徳島商業高校の皆さんも会場のステージに立ち、カンボジアの高校生と共に進めている「フェアトレード」の取り組みについて発表しました。



●徳島商業高校の生徒たちも国際会合の舞台で取り組みを発表。



●先進的な消費者教育を実践の場で学ぶ徳島商業高校の皆さん。

G20に参加できた経験を誇りに変えて

徳島セッションでは、私たちビジネス研究部がカンボジアの中高一貫校と進めている商品開発や国際交流について説明を行いました。放課後遅くまで頑張って作ったプレゼン資料をもとに英語で発表したのですが、会場の皆さんが大きくうなずきながら真剣に聞いてくださったことが本当に嬉しくて。発表後に「良かったよ」と優しく声を掛けてくださる方もいました。世界的な国際会合の一員になったことを誇りにしながら、実践の中で学んだことを今後の消費行動に活かしていきたいです。

徳島商業高校3年生 三好 彩加さん



スタディツアー：城西高校での藍染め体験

9月6日には、城西高校の藍染め施設を利用したスタディツアーを実施。タデアイの生産から藍染めができるまでの過程を学習・体験していただき、生徒たちが各国からの参加者と積極的に交流を図りながら、地域の伝統文化を守る「エシカル消費」の大切さを伝えました。



●藍染め体験では、約60名の参加者を城西高校の生徒がサポート。

阿波藍の「匂い、まで伝えられて嬉しかった

スタディツアーでは、各国の参加者たちをサポートさせていただきましました。タデアイの栽培から染め液になるまでの過程も説明させていただきましたが、皆さんすごく真剣な表情で聞いてくれて。藍染め体験では「独特な匂いがするんだね」と声を掛けていただいたことが印象に残っています。当日は緊張しましたが「県民の代表としてこの場を任されている」という気持ちで力を合わせて頑張りました。この貴重な経験を、自分たちの将来にしっかりと活かしていきたいです。

城西高校3年生 月岡 美和さん



●阿波藍文化を次代へつなぐために活動を続ける城西高校の皆さん。

おでかけだより



●秋の阿波おどり

徳島の秋を彩るお祭りイベント「秋の阿波おどり」。有名連選抜による圧巻の「阿波おどり大絵巻」のほか、世界の阿波おどり関係者が一堂に会する「世界阿波おどりサミット」、県外連による「第5回全国阿波おどりコンテスト」など、阿波おどり尽くしの4日間! 徳島ラーメンなどのご当地グルメや、大谷焼・藍染め・和紙細工などの体験コーナーもあります。

- 11月1日 19:20～イベント阿波おどり会場
 - 11月2日 9:50～ アスティとくしま
 - 11月3・4日 10:00～ アスティとくしま
- 【問】観光政策課 ☎088-621-2342 FAX088-621-2851

●徳島JazzWeek2019

「期間中毎日ジャズライブ」を目指して、昨年に続き開催する「徳島JazzWeek」。10月27日の藍場浜メインステージではMALTA(sax)など有名アーティストが出演。【とき】10月26日～11月4日 【ところ】新町川水際公園(10月26日) 藍場浜公園(10月27日)ほか 【問】県民文化課 ☎088-621-2249 FAX088-621-2934

●文化の森 秋のファミリーコンサート

四国の警察音楽隊が大集合! 自然を感じながら、子どもから大人まで楽しむことができる吹奏楽のコンサートです。【とき】10月19日 14:00開演 13:30開場 【ところ】21世紀館すだちくん森のシアター 【問】県立二十一世紀館 ☎088-668-1111 FAX088-668-7196

●第4回ジュニア浄瑠璃フェスティバル

人形浄瑠璃に取り組む小学生・高校生が日頃の練習の成果を発表します。また、交流を通して技術向上を目指します。「人形浄瑠璃の国 徳島」の若い力を感じてください。(入場料無料) 【出演団体】 ●人形浄瑠璃 / 城北高校民芸部、小松島西高校 勝浦校民芸部、那賀高校人形浄瑠璃部、神領小学童保育所すだち座、淡路三原高校郷土部 ●ファッションショー / 小松島西高校生活文化科 【とき】11月10日 13:00～16:00 【ところ】県立城北高等学校 人形会館 【問】グローバル・文化教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882

●とくしま木づかいフェア2019

最近話題の「DIY」をテーマに、デコレーションパネルづくりや木工クラフト等を体験できます。木にまつわるフリーマーケットや子どもポーリング大会、スタンプラリー、木工コーナー、住まいの相談コーナーなど家族みんなで楽しめます。【とき】10月19日・20日 【ところ】あすたむらんど徳島 【問】とくしま木づかい県民会議 ☎088-662-2521 FAX088-662-2224

スタジアム4に行こう!



- 10/13(日) 14:00～ ファジアンノ岡山
 - 10/27(日) 14:00～ 水戸ホーリーホック
 - 11/10(日) 14:00～ 横浜FC
- 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエツスタジアム ※都合により試合日程が変更となる場合があります。



2019シーズンの四国アイランドリーグplus公式戦は全て終了しました。ご声援ありがとうございました!

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

資格・試験

●県職員採用試験

【とき・ところ】11月10日・県庁
【職種】児童福祉【定員】若干名
【応募期限】10月23日
【問】県県民環境政策課 ☎621-2257 FAX621-2758

- ① 県立学校実習助手選考審査
- ② 県立特別支援学校寄宿舎指導員選考審査

【とき・ところ】12月14日、15日・県立総合教育センター
【採用人数】①普通・農業・水産各1名程度 ②1名程度
【申込期間】11月1日～15日
【問】県教育委員会教職員課 ☎621-3133 FAX621-2881

募集しています

●盲ろう者向け通訳・介助員養成講座
【とき】10月26日～3月7日の土曜日(全10回)

【ところ】県立障がい者交流プラザ
【申込期限・定員】10月15日・20人(先着順)
【受講料】2000円(テキスト代等)
【問】聴覚・ろう重複障害者生活支援センター ☎635-5093 FAX635-5096

●オレンジリボンたすきリレーinとくしま 参加ランナー&スタッフ募集

【とき・ところ】11月10日・アスティとくしま～鳴門・大塚スポーツパークまでの6区間
【申込期限】10月18日
【問】県子ども未来応援室 ☎621-2180 FAX621-2843

お知らせ

●はかりの定期検査

【とき】10月24日～29日
【ところ】阿波市内4会場
【問】県立工業技術センター ☎669-6369 FAX669-1988

●10月は「里親月間」です

様々な事情で自分の家族と暮らせない子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正し

い理解で養育してくれる里親を募集しています。
【問】県中央女性相談センター ☎622-2205 FAX622-0534

催し

●とくしま防災フェスタ2019

地震などへの備えについて子どもから大人まで楽しく学ぶことができるイベントを実施します。
【とき】10月27日10:00～15:00
【ところ】県立防災センター、フジグラン北島
【申込期限】10月18日
【問】県防災人材育成センター ☎683-2100 FAX683-2002

●四季を感じる「すだちくんテラス」の装飾

折り紙などを使ったハロウィン飾りの製作や飾り付け、すだちくんとの記念撮影を行います。
【とき・ところ】10月23日・県庁ふれあいセンター
【応募期限】10月22日
【問】県コールセンター ☎621-2500 FAX621-2862

●県立総合大学校 奨励賞交付式・記念講演

【とき】11月1日13:30～
【ところ】県立総合教育センター

【対象】どなたでも※手話通訳あり
【託児】要申込(10月18日まで)・無料
【問】県立総合大学校本部事務局 ☎672-7770 FAX672-5462

ご意見募集

●オープンとくしま・パブリックコメント

現在、意見を募集している計画等は次のとおりです。
◆とくしまスマート県庁推進プラン(素案) 【応募期限】10月21日
【問】県人事課 ☎621-2093 FAX621-2825
◆徳島県復興指針(素案) 【応募期限】10月18日
【問】県危機管理政策課 ☎621-2107 FAX621-2987
◆徳島県国土強靱化地域計画(案) 【応募期限】10月25日
【問】県とくしまゼロ作戦課 ☎621-2699 FAX621-2987
◆「新たな総合戦略(2020～2024)」骨子案(vs 東京「とくしま帰郷」総合戦略～未知の世界への挑戦～(仮称)) 【応募期限】10月18日
【問】県地方創生推進課 ☎621-2361 FAX621-2829

※市外局番(088)を省略しています。